

直近の家庭用牛乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回発信日は10月3日週報(予定)

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳販売個数は前年割れに～継続的な消費喚起を～」

- ・9/16週の牛乳類の販売個数は、4品目すべてのカテゴリーで前年水準を下回った。暑さがピークアウトし、北日本を中心に涼しい時間が増えたことに加え、昨年より休日が増えたことの影響などで家庭用製品の買い控えが生じた可能性がある。牛乳が前年割れとなるのは3週ぶり、加工乳は25週ぶりとなる。
- ・例年、秋から冬にかけて飲用需要は減少していく。価格改定から1年以上が経過したが、販売動向に大きな変化は見られず3年前の水準と比較すると牛乳の販売個数は93.5%にとどまっているため、引き続き消費拡大に向けた取り組みが求められる。
- ・はっ酵乳については、3品目すべてのカテゴリーで前週から減少した。前年比では、ドリンクタイプと個食タイプが前年水準を下回ったものの、大容量タイプは上回った。大容量タイプの前年超えは3週連続となる。
- ・家庭用バターは、価格が横ばいで推移したものの販売個数は前年水準を下回った。前年割れは3週連続となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先↓↓

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb4000009gbz.html>

【牛乳類の販売速報(推定値): インテージSRI+】

(1) 直近動向(表①参照)

・直近(9/16週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳: 99.1%、成分調整牛乳: 92.2%、加工乳: 99.1%、乳飲料: 90.9%。

牛乳類トータルでは同97.3%

※参考: 2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は94.8%。

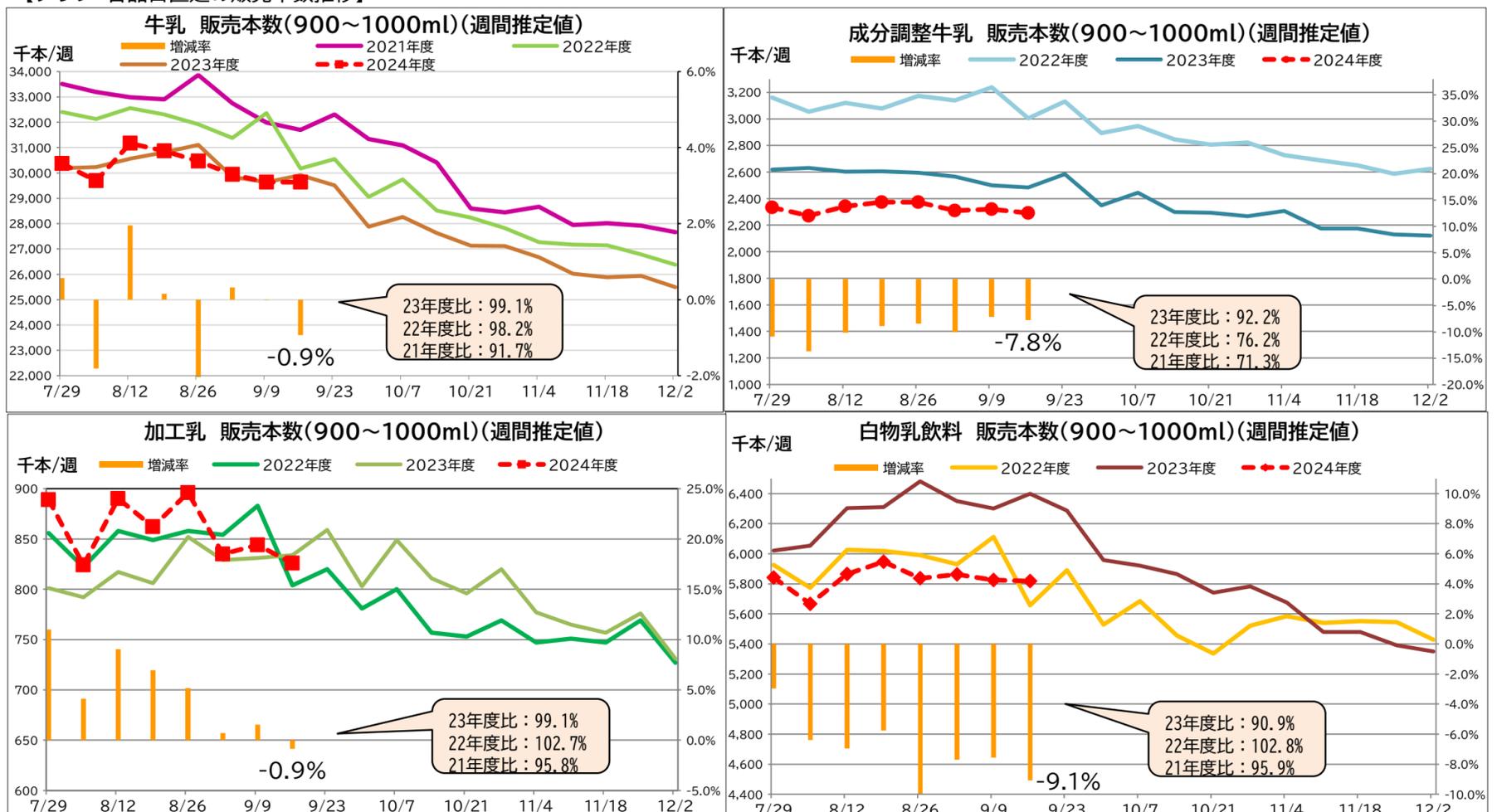
・販売単価は、牛乳: 225.3円、成分調整牛乳207.6円、加工乳: 221.2円、乳飲料: 172.9円。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位: 千個、円)

品目	区分	7.29-	8.5-	8.12-	8.19-	8.26-	9.2-	9.9-	9.16-	24.9.16-29.10.24 価格差	24.9.16-23.3.20 価格差	24.9.16-23.7.24 価格差
		販売個数	39,426	38,449	40,259	40,046	39,569	38,940	38,625	38,571		
トータル	販売個数前年比	99.5	96.8	99.9	98.8	96.4	98.4	98.4	97.3	33.1	18.2	15.8
	販売単価	216.1	217.1	216.9	216.5	216.9	216.0	216.4	216.3			
	販売個数	30,363	29,687	31,164	30,863	30,464	29,933	29,636	29,636			
牛乳	販売個数前年比	100.6	98.2	102.0	100.2	97.9	100.3	100.0	99.1	35.0	18.7	17.5
	販売単価	224.9	226.0	225.6	225.4	225.8	224.9	225.6	225.3			
	販売個数	2,333	2,271	2,340	2,374	2,372	2,310	2,321	2,290			
成分調整牛乳	販売個数前年比	89.1	86.3	89.9	91.1	91.5	90.0	92.8	92.2	33.9	19.0	14.4
	販売単価	207.8	208.5	208.6	208.4	208.8	208.0	207.7	207.6			
	販売個数	889	824	890	862	896	835	844	826			
加工乳	販売個数前年比	111.0	104.1	109.0	106.9	105.2	100.7	101.6	99.1	30.3	20.0	9.4
	販売単価	218.1	221.9	219.9	220.5	219.1	221.5	218.7	221.2			
	販売個数	5,842	5,667	5,864	5,947	5,836	5,862	5,824	5,818			
乳飲料	販売個数前年比	97.0	93.6	93.0	94.2	90.0	92.3	92.4	90.9	23.2	13.4	8.7
	販売単価	173.1	173.7	173.5	172.8	173.2	173.0	172.6	172.9			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(9/16週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計前年同期比90%以上)。

(2)前週(9/9週)との比較では、3品目すべてのカテゴリーが減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	7.29-	8.5-	8.12-	8.19-	8.26-	9.2-	9.9-	9.16-
ドリンクタイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
個食タイプ	↘	→	↘	↘	↘	→	↘	↘
大容量タイプ	→	→	→	→	↘	→	→	→

- ↓ : 前年比90%未満
- ↘ : 前年比105%以上110%未満
- ↘ : 前年比90%以上100%未満
- ↗ : 前年比110%以上120%未満
- : 前年比100%以上105%未満
- ↗ : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※9/9週の気温経過 出典:気象庁

